

# ●牛海綿状脳症 (BSE) 対策

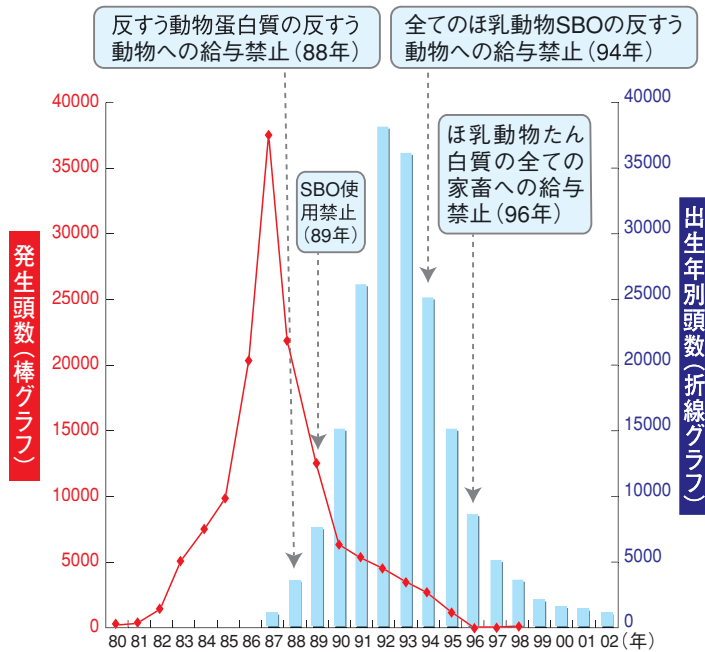
## 牛海綿状脳症とは

- 牛海綿状脳症 (Bovine Spongiform Encephalopathy:BSE)とは、牛以外のヒトを含めた他の動物にも見られる**伝達性海綿状脳症 (Transmissible Spongiform Encephalopathy :TSE)**という未だ十分に解明されていない病気の一つで、牛の脳の組織にスポンジ状の変化を起こし、起立不能等の症状を示す遅発性かつ悪性の中枢神経系の疾病。
- プリオンという細胞タンパク質が異常化したものが原因と考えられる。

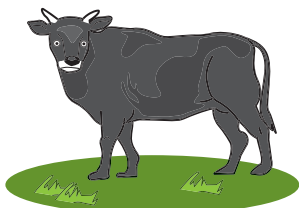
## 我が国におけるBSE対策

- 発生国からの輸入禁止(二国間で輸入の合意が得られた場合を除く)
- 食用牛、死亡牛の**BSE検査の実施**  
 (注)平成17年8月に、と畜場におけるBSE検査の対象を、全ての牛から21か月齢以上の牛に限定するに当たって、生じかねない消費者の不安感を払拭するとともに、生産・流通の現場における混乱を回避する観点から、経過措置として、自主的に行われる20か月齢以下の牛の検査についても国庫補助を継続(最長3年間)しているところ。
- 特定部位(頭部、せき髄、回腸遠位部)の除去及び焼却と特定牛(発生国の牛等)のせき柱を原材料とした食品等の販売禁止**

### 英国



※2003年、動物性加工たん白質(乳、乳製品等を除く)の全ての家畜への給与禁止  
 平成16年3月26日第7回プリオン専門調査会(食品安全委員会)資料より



国別・地域別	BSE罹患牛頭数	変異型CJD患者数
英国	184,431	162* (うち156名死亡)
フランス	976	20 (うち17名死亡)
アイルランド	1,579	4 (うち1例英国滞在歴あり)
イタリア	134	1
オランダ	80	2
日本	29	1 (英国滞在歴あり)
カナダ	10	1 (英国滞在歴あり)
米国	2	2 (在米英国人)
ポルトガル	996	1
スペイン	654	1
スイス	462	0
ドイツ	395	0

※英国の変異型CJD患者数は、中国(香港)例を含む  
 BSE罹患牛頭数:国際獣医事務局ホームページより抜粋  
 (2006年9月29日)

(日本、米国は2006年10月19日)  
 変異型CJD患者数:UKCJDSU(英国保健省報告)より  
 (2006年9月7日)